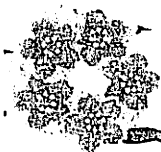


150



大井第一



2月

漢字で表す各学年の成長

校長 吉川 信次

今年度も残すところ後50日となってきました。大きな節目である周年行事が終わり、次年度に向けて動き始めております。年度当初の私の行動指針として、「笑顔は無言の承認」「機嫌は主体性への架け橋」という言葉を実行できるよう努めてきました。この言葉は、昨年度の市民科授業地区公開講座の講師で、「教室マルトリートメント」の著者である川上康則先生が話されていた言葉で、大変感銘を受け現在でも校長室に掲示しています。子どもたちにとっての一番のごほうびは、笑顔と機嫌のよさをキープできる大人がいつもそこにいることである。「今のままのあなたで大丈夫」と肯定されている気持ちになり、家庭が「気持ちよく過ごせる場」になるということです。校長として、子どもたちや教職員だけでなく、地域の方々や関係諸機関の方々など様々な場面で人と関わる度に心掛けてきました。多少難しい時もありましたが、この1年間を振り返ると、笑顔でいること、ご機嫌でいることで周りの方々に自然と感謝の気持ちが大きくなっていくことを実感いたしました。今後大切にしていきたい言葉です。

さて、今回は1年間を振り返って各学年の成長を漢字に表してみました。学年主任の先生方に取材した内容です。

1年生 仲間 子どもたちにとって、入学してから経験することはすべて、初めてのことでした。それでも、どの学習でも、どの活動でも、どの行事でも、勇気を出して挑戦し、全力で乗り越えてこられたのは、大切な仲間がいたからだと思います。特に後期は、体育祭の団体競技や保育園生との交流、昔遊び発表会などを仲間と協力して成し遂げ、子どもたちの大きな成長を感じました。

2年生 発見 2年生になり、家族やクラスの友達だけではなく、地域の人、初めての下級生など、いろいろな人との関わりが増えてきました。その中で、地域に関する発見や、学校や今まで付き合ってきた友達のさらに良いところ、また、自分の良さにも気付くことができていたと思います。この発見を生かして、中学年でも活躍してほしいと願っております。

3年生 進歩 今年は学年集会、探究学習、学校行事、12月の学年お楽しみ会など、様々な場面で学年での活動を行いました。4月当初は見られなかった集団としてのよい雰囲気作りが自然とできるようになってきたことが素敵です。大きな進歩が見られました。来年度は上学年として、下学年の見本となるような姿を期待します。

4年生 尊重 日頃から周囲の人を大切にしている子どもたちです。友達を大切にするだけでなく、一人一人の個性を尊重した関わりを大切にしたい一年でした。来年度は高学年としてのリーダー性を発揮しながらエネルギーに委員会やクラブ、様々な行事を通して活躍することを期待しています。

5年生 思考 日光林間学園での共同生活やゼミ形式の探究学習を通じ、仲間と協力して一つの課題を解決する力が大きく育った1年でした。特に探究学習のゼミ活動では、自分の興味を形にする難しさと達成感を味わい、思考の幅がぐんと広がったと感じています。行事や見学で得た知識とチームワークを糧に、6年生でも自分らしく挑戦を続けていくことを期待しています。

6年生 対話 探究学習はもちろん、日々の授業や委員会、フレンドタイム、行事などでは対話を通して自分の考えを広げたり、深めたりする力が身に付きました。「みんなの意見」を聞いたうえで統合していくことの大切さを学んでいます。また、学習の「振り返り」では、自分との対話を繰り返し、様々な学びをつなげていくこともできました。

今の友達や先生と同じ教室で過ごすのは残り2か月（登校日数は30・31日）となりました。6年生を送る会や卒業に向けての行事もあります。進学、進級する気持ちを育み、来年度に向けて希望がもてるよう今後も取り組んでまいります。

社会科見学での学びを生かして

5年担任 青柳 麻彩

5年生は1月20日（火）に社会科見学として造幣局さいたま支局と科学技術館へ行きました。12月に日光林間学園で学んだ移動教室の心得である「時間やきまりを守ること、先を見通して考えて行動すること、自ら積極的に学ぶこと」を意識して行動することができました。

造幣局さいたま支局では貨幣のほかに勲章の製造を行っており、その様子を工場見学通路から見学しました。また、併設されている博物館では、これまでに発行された記念貨幣のほか、勲章、オリンピックの入賞メダル、古銭など約1,000点が展示されていました。普段の生活に身近であるお金にまつわる歴史や製造過程を学ぶことで、よりお金の大切さを感じることができました。

科学技術館では私たちの身の回りで使われている科学技術や、日本の産業の発展について、実物や体験型の展示を通して学ぶことができました。展示物を興味深そうに観察したり、友達同士で意見を伝え合ったりと楽しみながら学習する中で「なぜだろう」「もっと知りたい」という声も多く聞こえ、学びを深めるよい機会となりました。

今回の社会科見学で得た気づきや学びを、今後の日々の学習に生かしていければと思います。



10円玉が4000枚入った袋の
重さはなんと18kg！！



キャンパスエリア

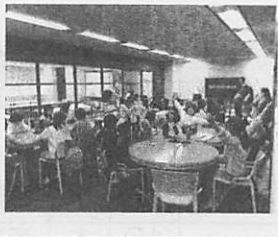
学校生活に必要な商品の購入
についてやりとりしました。



TGG に行ってきました

アイスブレイク

英語で自己紹介をしました。



4年担任 利田 誠

4年生は1月27日(火)にTGG(TOKYO GLOBAL GATEWAY・東京グローバルゲートウェイ)へ行きました。TGGに向けて事前に英語の授業で自己紹介や質問の仕方などを学習しました。また、担当のエージェントの方とコミュニケーションが取れるよう、「What do you want?」、「How do you say OO in English?」など、簡単な会話を身に付け、TGGに臨みました。

当日はグループに分かれ、子どもたちは緊張した様子で活動を始めましたが、エージェントの方が、児童に温かく話しかけてくれたことにより、子どもたちの緊張感が徐々にほぐれ、事前に学習した英語を使ってコミュニケーションをとることができました。

アトラクションエリアでは、キャンパス、トラベル、エアポートに分かれ、非日常な空間で、飛行機の機内やレストランなど様々なシーンでのリアルな英語コミュニケーションを体験することができました。アクティブイマージョン・エリアでは、四つに分類された多彩なプログラムを体験しました。英語学習と同時に様々な分野の知識・思考を深められます。「コマ撮り作品を作ろう」では、たくさんの写真を連続させたコマ撮り映像作品を作りました。グループごとに動きやセリフなどの表現方法を工夫して、協力して行うことができました。「火星での生活を考えよう」では、火星に関するクイズや動画を通して、火星での暮らしがどのようなものになるのかを学び、想像を巡らせグループで話し合う活動を行いました。

TGGで体験的な英語学習を通し、児童は「英語で伝わるって、すごい!」という感動を味わうことができました。英語で「伝わる」感動、「わかる」感動、「協働する」感動を今後の学習意欲へとつなげていきたいと思います。

トラベルエリア

旅行先での買い物の仕方を学びました。





年間重点生活目標「大一ABCを身に付けよう」

今月の生活目標

生活のめあて	静かに歩きましょう
保健のめあて	うがい・手洗いをしましょう
給食のめあて	食事のマナーを考えて食べましょう



2月の行事予定

今月の
避難訓練は
予告なしで
行います。

日付	曜日	主な行事	日付	曜日	主な行事
1	日		16	月	振替休業日
2	月	安全指導 入学説明会（新1年生保護者会） 体育館使用禁止（～16日まで）	17	火	放送朝会
3	火	放送朝会	18	水	定期考査（6年） ダンスクラブ発表会
4	水	環境集会	19	木	音楽朝会 セーフティ教室（6年） ダンスクラブ発表会
5	木		20	金	都小学校国語教育研究大会（1松、2松、2竹、 3竹、4松、4梅、5年全クラス、6梅は5時 間授業）
6	金	保健集会 起震車訓練（4年） 委員会	21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	天皇誕生日
9	月		24	火	放送朝会
10	火	放送朝会 計測（6年） 品川教育の日	25	水	和楽器授業（5年）
11	水	建国記念の日	26	木	6年生を送る会リハーサル 和楽器授業（5年）
12	木	展覧会（児童鑑賞日①）	27	金	音楽クラブ発表 和楽器授業（5年） クラブ
13	金	児童集会 展覧会（児童鑑賞日②）	28	土	
14	土	展覧会（保護者鑑賞日）			
15	日				

生活指導部より

生活指導部 谷原 未央

2月の生活目標は「ろう下を静かに歩こう」です。
安全な学校生活のため、廊下での過ごし方について指導を続けています。
『大一のきまり』には、

- 教室を移動する際にろうかや階段は右側を静かに歩きます。
- 特別教室へ行くときはクラスで並んで移動します。間をあけずに無言で歩きます。
- 教室に戻るときも並んで移動します。

とあります。廊下は教室と教室を繋げる大切な場所であり、みんなが毎日使います。廊下を安全に歩くことは、自分の命や体を守るだけでなく、友達や先生など周りの人の安全を守ることにもつながります。日常の行動を通して、子どもたちが安全意識や公共の場での過ごし方を身に付けていくことを大切にしたいと考えています。